

令和8年度鹿児島県PTA連合会事業計画（施策体系・実施計画）

基本方針

鹿児島県PTA連合会は、小・中・義務教育・高等学校及び特別支援学校の保護者と教職員が一致協力して教育活動を進める民主的な団体として、児童生徒の健全な育成を目指し、生涯学習の観点に立った諸活動を展開する。

カ 点

「子供を守り育てる最終責任は保護者にある」という認識のもと、心豊かで、たくましい子供をばぐむため、次の事項を重点的に取り組む。

- 1 家庭は、人生の基盤をつくる最も大切な学習の場であることから、基本的な生活習慣や学習習慣の確立、人を思いやる心や命を大切にすることを育む家庭教育の充実に努める。
- 2 各種研修会等への参加を通して、会員の自己研鑽機会の充実に努める。
- 3 学校・地域・関係機関と連携・協力しながら、学校教育への理解を深める。
- 4 会員相互の連携を深める中で、PTAの本質を見極め、時代や団体に応じた持続可能な組織運営の改善により、PTA活動のさらなる活性化に努める。
- 5 子供の健康づくりと安全・安心を確保するため、家庭・学校・地域社会のより一層の連携に努める。

重点運動項目

- ・ 「食育」
- ・ 「一家庭一家訓」
- ・ 「我が家の教育の日」

県P五つの実践

- ・ 家庭で温かい会話を増やそう！
- ・ 学校教育の理解に努めよう！
- ・ 地域で子どもたちを見守ろう！
- ・ 会員相互のコミュニケーションを深めよう！
- ・ 生涯学習の実践に努めよう！

施 策

基本方針・カ点に基づき、関係団体との連携のもと、家庭教育の充実、会員の資質向上、学校・地域活動の支援・促進、保健・安全活動の充実、組織・運営の改善・充実の5項目を柱に諸施策を総合的に推進する。

